



つむぐ 糸方

～みんなが元気に みんなが幸せに～

No. 9 4 平成30年12月19日
南教育事務所 社会教育班

秋田県生涯学習・社会教育研究大会(兼)行動人交流集会

期日：平成30年11月6日(火) 会場：秋田県生涯学習センター

今年度の生涯学習・社会教育研究大会(兼)行動人交流集会が、「地域の教育資源の再発見～今、そこにある人材や施設を活かした社会教育の充実～」をテーマに開催されました。県内市町村の社会教育委員をはじめとする各種委員やボランティア、行政職員だけでなく、青森県、岩手県、新潟県からの参加者も加え、170名以上が参加して学びと交流を深めました。

基調講演では、「学校・家庭・地域の連携と地域の教育資源の再発見」と題して、文教大学人間科学部の金藤ふゆ子教授から、学校・家庭・地域の連携・協働による地域全体で子どもたちを育む仕組みづくりについて、氏のこれまでの調査研究の成果や国内外の例などを紹介しながら、今後、社会教育や学校関係者に期待される役割などについてお話をいただきました。

事例研究では、地域人材と行政との協働が地域の読書活動の推進につながった八峰町の読み聞かせグループ「おはなしの会 かもめ」の山本百合子氏の事例、個人的な学びの欲求が地域や家族に支えられて映像教材として他者の学びの材料となった男鹿市の天野厚助氏の事例、そして、地域の教育資源を活かす意義や地域課題に対応した講座づくりの工夫について、県生涯学習センター菊地智社会教育主事から「地域の魅力発信」講座の事例が紹介されました。

参加者の皆さんからは、「目指すところが一緒に話題を共有できた」「色々な人が集まり、一緒に学習できる場があることは効果的」などといった好意的な感想が多く聞かれ、全体を通して雰囲気も大変よく、次の行動につながる充実した交流会となりました。



大人が支える！インターネットセーフティの推進

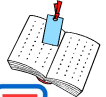
フォローアップ講座

11月11日(日)、大仙市花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」において、インターネットセーフティ事業のひとつ「フォローアップ講座」が開催されました。この事業は、これまで県南地区で開催した「ネットに少し詳しい大人」を養成する「地域サポーター養成講座」の受講者とS I A（一般社団法人セーフティーインターネット協会）認定インストラクターが、家庭や地域のネットに関する課題を共有することで、自分たちが地域の中でできることを考えるとともに、地域人材のネットワーク構築を図ることを目的とした講座です。

講師の高橋大洋氏（S I A事務局）からは、最近のネットセーフティに関する情報が提供され、受講者は目まぐるしく変化をとげるネット事情について最新の情報を得ることができました。また、熱心にメモをとったり、終盤では自身の家庭での取組や現在の悩みなどを講師に質問したりする積極的な姿勢が印象的でした。このような社会的課題に対して関心をもって取り組んでいる地域人材がいることを、大変頼もしく感じました。

今後は、このような地域人材の皆さんが学びの成果を発揮する場や機会を、県や市町村がどのように整備・提供していくかがポイントになってくるものと思います。

あきたブックネット 高校生のおすすめの一冊



本のある暮らしをより身近に感じられるような県内外の話題を発信している、秋田県読書活動推進本部「あきたブックネット」の公式Twitterアカウントでは、県内の高校生が「おすすめの一冊」を紹介しています。これまで県南地区では、六郷高校と湯沢翔北高校の生徒の皆さんがツイートしています。読みたい本に迷ったら、ぜひ、一度のぞいてみてください。

【公式アカウント】

https://twitter.com/akita_dokusho

あきた県庁出前講座

地域や児童生徒の実態に合った講座をコーディネートします！ぜひ、ご活用ください。

【No.171】

「家庭教育の充実」

講師：社会教育アドバイザー

【No.172】

「大人が支える！インターネットセーフティ」

講師：社会教育主事

申込書は、「美の国あきたネット」の生涯学習課のページにある「あきた県庁出前講座」から簡単にダウンロードできます。